



# ふれあい通信

## みんなのコーナー

### 文 芸 風

#### 俳句

どの驢馬の目にも溢れて新樹光

尾崎町 杉浦樹心氏

芸能祭の鑑賞のついでに、文学の散歩道を歩き、動物舎のろばの前で立ち止まりました。若葉のもえ出た樹木、ろばの生き生きとした目、新樹の光、その光景描写で生まれた一句です。



安祥城廃城後の寛政年間（約200年前）に安祥山山門（鐘楼）は建立されました。今も城跡はその面影を残し、現存する鐘楼は当時のままに保存されています。

今昔変わらない風景を求めて描いてみました。特に空にそびえる鯨は安城平野を眺め続け、これからも変わることなく大慈を施すでしょう。

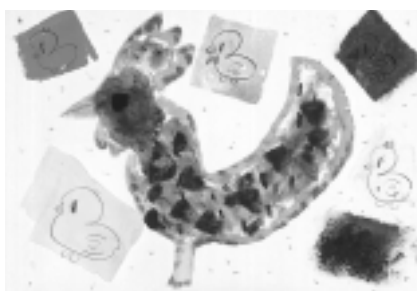
「安祥山鐘楼」（水墨画）

桜華水墨画院

杉山 華仙氏

### 市民ギャラリー

こんにちは「ケコッコ」。(ステンシル)



にわたりの体のもようと顔の色をくふうしました。特に顔の黄色をつけるのがむずかしかったです。スポンジで色をつけるのが楽しかったです。



東部小3年 吉屋 摩保さん

### スモールアート

### 元気っ子アルバム



石川 千晶ちゃん（3歳／小川町）  
隼也くん（1歳）

わたしは、歌とおしゃべりが大好きなちょっぴり涙もろい千晶！僕は、快食快眠快動ボーイの隼也！ふたりそろって、(ジャーン！)、石川家の元気にぎやかのもとです。よろしくね。  
(石川正さん・順子さんのお子さん)